

## 主な事業

### < 1 市町村提案・実施型事業 >

#### 【魅力ある地域づくり事業】

〔補助率 1 / 2 (普通交付税不交付団体は 1 / 3) 上限額 2,500 万円〕

##### (1) 中核市移行記念 川口市 P R 映画制作事業 (川口市)

###### 目的

川口市が平成 30 年 4 月 1 日に中核市に移行したことを記念し、市の魅力を P R する映画を制作することで市民の愛着心醸成を図る。

###### 事業概要

映画のタイトルは「君がまた走り出すとき」で、日本人男性で初めて世界の六大マラソンを走破した川口市在住の古市武さんの偉業をきっかけに、再び人生と向き合う人々を描く。川口市を舞台とし、多くの市民がエキストラとして参加できるようにする。また、15 周年となる S K I P シティ国際 D シネマ映画祭のオープニング作品として上映する。

###### 助成額

17,000 千円 (1 / 2 補助)

##### (2) 朝霞町へ行楽に ゴルフ場があったころ (仮称)(朝霞市)

###### 目的

戦前は東京市民が訪れる観光地であった当時の朝霞町の様子を紹介することで、市民の愛着心の醸成を図る。

###### 事業概要

東武鉄道の経営者で「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎にちなんだ根津公園、完成することのなかった幻の朝霞大仏など、昔は観光地だった朝霞の歴史を市内博物館で展示する。また、展示期間中に講演会や市内散策などを実施する。

###### 助成額

2,100 千円 (1 / 2 補助)

### (3) 日本農業遺産をはじめとした地域資源活用促進事業(三芳町)

#### 目的

「武蔵野の落ち葉堆肥農法」の日本農業遺産認定を契機として町内に広く観光客の誘致を図るため、日本農業遺産認定された農法を学ぶ機会の提供や、ホテルの観察場所として人気のスポットを整備する。

#### 事業概要

三芳町の農家が講師となり、日本農業遺産を体感する農業塾を運営する。

ホテルの観察場所として知られる「こぶしの里」の通路を整備し、観光客の安全性と快適性の向上を図る。

#### 助成額

1,400千円(1/3補助)普通交付税不交付団体のため補助率1/3

### (4) 草加松原の魅力アップに資する和のおもてなし施設整備事業(草加市)

#### 目的

「おくのほそ道の風景地」として国の名勝に指定されている草加松原とその周辺の魅力をアップすることで、草加市の観光・文化芸術を国内外に発信する。

#### 事業概要

草加松原に隣接したエリアに茶室を備えた和風家屋や日本庭園からなる「和のおもてなし施設」を整備する。施設竣工後、茶道団体との共催によるお茶会をはじめとする和のイベントを実施する。

#### 助成額

12,000千円(1/2補助)

### (5) ユニバーサルデザインでつなぐ多目的交流拠点整備事業(伊奈町)

#### 目的

伊奈町は若年世帯の転入により、子どもの遊び場や住民憩いの場へのニーズが高いことから伊奈中央駅付近の中部公園を整備する。

#### 事業概要

伊奈町は福祉のまちづくりを推進していることから、公園にはユニバーサルデザインの遊具や手話看板を設置する。地元野菜や特産品、福祉サービス事業所の商品などを販売する「いなマルシェ」を同公園で開催し、障がい者をはじめあらゆる人々の交流の場として活用する。

#### 助成額

25,000千円(1/2補助)

## (6) トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園の更なる魅力向上事業(飯能市)

### 目的

平成29年6月に「トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園」に改称した同公園の魅力をもっとブラッシュアップすることで、平成30年11月に一部開業する「メッツァ」との相乗効果による地域活性化を図る。

### 事業概要

これまでファミリー層の来園が多かった同公園に照明設備を新設し、夜間ライトアップを行うことで、カップルや女性グループ、台湾をはじめ近年増え始めた外国人観光客といった新たな客層の獲得を目指す。

### 助成額

24,000千円(1/2補助)

## (7) 子育て世代参画によるさやまし魅力発信事業「ママ発 さやまし!!」(狭山市)

### 目的

狭山市が実施する子育て支援を広く子育て世代に認識してもらうため、狭山市在住の母親の目線から狭山市の子育て環境の魅力をPRする。

### 事業概要

「出産～赤ちゃん期」「幼稚園・保育園期」「小学校期」の3つの時期ごとに、市内在住のママたちが自らの目線で子育て支援情報を掲載したリーフレットを作成するなど、子育て環境の魅力を発信する。

### 助成額

1,000千円(1/2補助)

## < 2 県施策連動型メニュー >

### 【移住トライアル事業】

[補助率2/3(財政力指数が町村平均以下3/4、上限額1,500万円)]

## (1) 田舎暮らし応援プロジェクト事業(東秩父村)

### 目的

東秩父村への移住促進のため、移住のきっかけづくりとなる移住お試し住宅を整備する。

### 事業概要

東秩父村が所有する古民家を、移住お試し住宅として改修、運営する。利用者に対し地元の野菜提供や、施設内でのそば打ち体験などを通じて住民と多くの交流をもつことで、移住者の増加を図る。

### 助成額

15,000千円(3/4補助)

## (2) チャレンジ企業応援事業(秩父市)

### 目的

秩父市での雇用創出及び起業を促進することで、移住定住の促進を図る。

### 事業概要

市が取得した西武秩父駅に近いビルを改修し、お試しサテライトオフィスとし都心部の企業の利用を促す。また1階部分はチャレンジショップとし、秩父への移住や定住を考えている方に貸し出せるようにする。

### 助成額

15,000千円(3/4補助)

## (3) 行田市移住・定住プロジェクト(行田市)

### 目的

「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」の県内初の日本遺産認定や、ドラマ「陸王」の放送により交流人口の拡大が図られる中、このチャンスを逃さず、「オール行田」で行田市への移住・定住を推進する。

### 事業概要

移住サポート窓口として新たに専任の「移住・定住コンシェルジュ」を配置し、ワンストップで市の支援内容を紹介する。行田市への移住・定住に関心のある人に「住まいる行田会員」として登録してもらい、市内の協力事業者による特典の付加や情報発信など官民協働で移住・定住を促進する。

### 助成額

3,100千円(2/3補助)

## 【超少子高齢化対策モデル支援事業】

[補助率2/3、上限額2,000万円]

## (1) 小児科医によるどこでもオンライン相談事業(横瀬町)

### 目的

子育てへの不安の軽減及び小児医療費の削減を図るため、自治体として全国で初めて「小児科オンライン相談」を導入する。

### 事業概要

官民が連携して先進的なプロジェクトを全国に先駆けて誘致する仕組みである「横瀬町官民連携プラットフォーム(通称よこらぼ)」から提案のあった事業。町内の0歳から15歳のお子さんがある家庭を対象に、スマートフォンで小児科専門医にチャット等から気軽に相談できる「小児科オンライン相談」を実施する。

### 助成額

2,800千円(2/3補助)

## 【県重点政策連動事業】

〔補助率 1 / 2、上限額 5 , 0 0 0 万円〕

### オリンピック・パラリンピック関連事業

#### ( 1 ) ミャンマーホストタウン交流事業 ( 鶴ヶ島市 )

##### 目的

2 0 2 0 年東京オリンピック・パラリンピックに向けたミャンマー連邦共和国のホストタウンとして、ミャンマーとの相互交流を図る。

##### 事業概要

今年度は4年に一度の鶴ヶ島市の伝統行事「脚折雨乞」の中間年であることから、ミャンマーの伝統祭りである「水かけ祭り」を開催し、ミャンマーのホストタウン登録を契機としたさらなる交流を図る。

市のキャラクター「つるゴン」とミャンマーに関する装飾を公用車にラッピングしPRする。

##### 助成額

1 , 9 0 0 千円 ( 1 / 2 補助 )

#### ( 2 ) オリンピック・パラリンピックを契機とした地域活性化事業 ( 本庄市 )

##### 目的

埼玉県三偉人の一人である盲目の国学者塙保己一誕生の地であることから、パラリンピック競技である視覚障害者の5人制サッカーを普及し、パラスポーツへの理解を深める。

##### 事業概要

2 0 2 0 年東京パラリンピックにおける5人制サッカー競技の事前キャンプ誘致を目指し、若泉運動公園内の武道館や児玉総合体育館の改修を行う。

また、ブラインドサッカー東日本リーグの地元開催と小学生の観戦ツアーを実施する。

##### 助成額

7 , 0 0 0 千円 ( 1 / 2 補助 )

## ラグビーW杯関連事業

### (1) ラグビーロード整備事業(熊谷市)

#### 目的

ラグビーワールドカップ2019の開催会場である「熊谷ラグビー場」から熊谷駅までの区間を「ラグビーロード」と位置付け、来場者の安全性や利便性を高め大会レガシーとしてラグビータウン熊谷を感じることもできる空間を創出する。

#### 事業概要

熊谷駅から熊谷ラグビー場までの道路を「ラグビーロード」と愛称付けし、熊谷駅前にデジタルサイネージ、ロード区間内にモニュメント、照明灯、案内標識を整備する。

#### 助成額

33,000千円(1/2補助)

## 川の国埼玉はつらつプロジェクト関連事業

### (1) 悠久の歴史と爽やかな自然の中で賑わいあふれるまちづくり寄居(寄居町)

#### 目的

寄居町に点在する観光資源の回遊性を高め市街地内へ立ち寄る観光客を増やすため、荒川周辺に散策路、親水広場を整備し、史跡鉢形城跡や周辺の自然と合わせて歴史・文化・自然を楽しめるまちづくりを行う。

#### 事業概要

玉淀遊歩道を整備し、玉淀駅から玉淀親水広場に至る観光ルートを構築する。併せて、雀宮公園を整備し、町外からの集客や賑わいの創出につなげる。

#### 助成額

49,000千円(1/2補助)